



財務モデリング講座 フラグの構築法 (1)

受講生プロフィール



トム

新卒で総合商社に入社し、財務やアセットマネジメントの立場で様々なプロジェクトファイナンスや M&A に係る投融資をサポート。その後、電力会社に転職し、現在は米国東海岸にて電力投資に従事。帰国子女で英語がほぼネイティブ。

一橋大学経済学部卒

フラグとは

TRUE / FALSE どちらかの値をとる
時系列データのこと

フラグを活用することで、1つの数式で
時系列に対応した条件分岐を作成できる

| | | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| FALSE | FALSE | TRUE | TRUE | TRUE | FALSE | FALSE |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|

フラグの種類

時点フラグ (Event Flag)

... 1時点のみ TRUE となっているフラグ

| | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| FALSE | FALSE | TRUE | FALSE | FALSE | FALSE | FALSE |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|

期間フラグ (Period Flag)

... 特定の期間が TRUE となっているフラグ

| | | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| FALSE | FALSE | TRUE | TRUE | TRUE | FALSE | FALSE |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|

ケース 1

2018年1月1日から2022年12月31日の5年間にわたる事業計画を作成しており、2020年8月1日に例外的な修繕が1億円発生する見込みとなっています。フラグを用いて修繕費 (PL) の計算を構築して下さい。

... モデルのインプット (前提条件)

实训

モジュールのルール (再掲)

- アウトプット項目と原則 1 vs 1 でなければならない
- 計算の流れは左から右、上から下に行われる
- **1行に対して1項目しか入力してはならない**
- 1行内では数式を途中で変更してはならない

時点フラグの構築法

=AND (**PeriodFrom** <= EventDate, EventDate <= **PeriodTo**)

- AND 関数の中で、PeriodFrom と PeriodTo で EventDate を挟み込むサンドイッチを作る
- PeriodFrom -> PeriodTo の順番を守ることとイコールを必ず入れることがコツ

实训

ケース 2

2018年1月1日から2022年12月31日の5年間にわたる事業計画を作成しており、
2019年1月1日から2021年12月31日まで毎年500万円の雑収入を見込んでいます。
フラグを用いて雑収入 (PL) の計算を構築して下さい。

... モデルのインプット (前提条件)

期間フラグの構築法

=AND (**PeriodFrom** <= EndDate, StartDate <= **PeriodTo**)

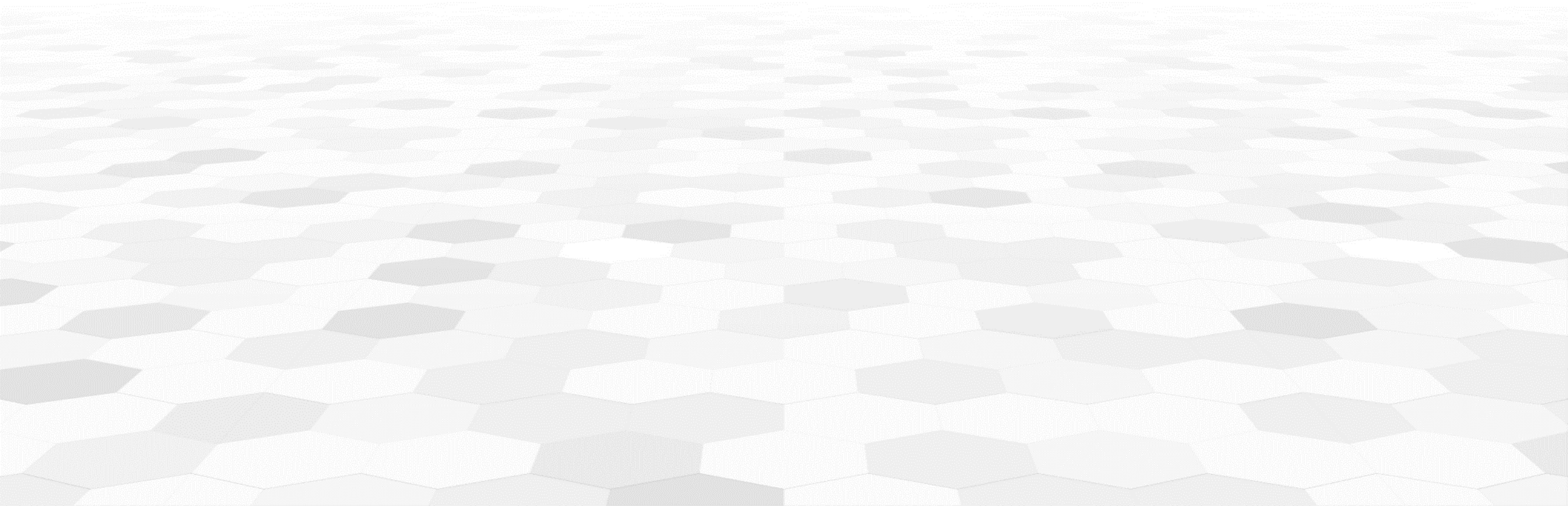
- 時点フラグと同じく、AND 関数の中で、PeriodFrom と PeriodToで Date を挟み込むサンドイッチを作る
- 慣れない内は、StartDate、EndDate の順番で作り最後に EndDate、StartDate にひっくり返すのがコツ

实训

講義まとめ

- **フラグとは、TRUE / FALSE どちらかの値をとる時系列データのこと**
- フラグを活用することで、1つの数式で時系列に対応した条件分岐を作成できる
- **一般的なフラグとして ①時点フラグ、②期間フラグの2種類があり、両者ともAND 関数の中で PeriodFrom と PeriodToで Date を挟み込むサンドイッチを作る**

質疑応答 - Q&A





財務モデリング講座
フラグの構築法 (1)

終了